

2013年度 夏期スクーリング概要 文化情報専攻

2013年7月19日(金)～21日(日)
東京 市ヶ谷 日本大学会館 201 会議室

「文化情報論特講」(担当:松岡直美)

講義概要:文化情報論を、主に比較文学の枠組みで講じる。総論として比較文学の歴史と課題を概説した上で、近年の研究・教育の動向(文化研究、世界文学、文化翻訳等)を解説する。同時にグローバル化の進行にともなう議論(多文化主義、多文化共生、文化アイデンティティ等)を紹介し、異文化間(cross-cultural)コミュニケーションのための、文化教育と言語教育の相互補完的なあり方についても考察を深める。

教材:以下の指定教材を事前に読んでおくことが望ましい。
デイヴィッド・ダムロッシュ『世界文学とは何か?』(2003)
アンソニー・ピム『翻訳理論の探求』(2010)

7月19日(金) 午前11時00分～

- ① 11:00-12:10 「比較文学概論—アメリカ比較文学会編『グローバル化時代における比較文学』(2006)」
(昼食 50分間)
- ② 13:00-14:10 「スピヴァク『グローバル化時代における文化教育』(2012)」
- ③ 14:20-15:30 保坂敏子先生「グローバル化時代における言語文化教育—異文化間コミュニケーションに着目して」
- ④ 15:40-16:50 伊藤典子先生「外国語教授法」
- ⑤ 17:00-18:10 竹野一雄先生「文学方法論の実践」

終了後:懇親会

7月20日(土) 午前9時40分～

- ① 9:40-10:50 荒関仁志先生「世界の大きさ—It's a small world.」(3専攻合同講義 701 会議室)
- ② 11:00-12:10 「ダムロッシュ『世界文学とは何か?』—流通の観点から」
(昼食 40分間)
12:50-13:00 奨学金授与式 (ロバート・F・ケネディ奨学金、古田奨学金、坂東奨学金) (701 会議室)
- ③ 13:00-14:10 「ダムロッシュ『世界文学とは何か?』—翻訳の観点から」
- ④ 14:20-15:30 小田切文洋先生「周作人と日本文化」
- ⑤ 15:40-16:50 「ダムロッシュ『世界文学とは何か?』—生産の観点から」

終了後:懇親会/同窓会

7月21日(日) 午前9時40分～

- ① 9:40-10:50 眞邊一近先生「ヒトの言語と行動」(3専攻合同講義 701 会議室)
- ② 11:00-12:10 「世界文学としてのアメリカ文学—ディモック『異大陸から—深層史からのアメリカ文学』(2007)」
(昼食 50分間)
- ③ 13:00-14:10 「多文化主義/多文化共生」
- ④ 14:20-15:30 「ハイブリッド・カルチャー/クラウド・カルチャー」
- ⑤ 15:40-16:50 「文化翻訳というパラダイム—ピム『翻訳理論の探求』(2010)」

終了後:懇親会

※文化情報専攻必修科目「文化情報論特講」の履修者は、夏期か冬期、いずれかのスクーリングに必ず参加してください。

※3日間とも講義日程終了後に国際情報専攻および人間科学専攻と合同の懇親会があります。会場は203 会議室。2年次生、同窓生も参加しますので、学習相談などされるとよいでしょう。2日目7月20日(金)はGSSC ミニ同窓会です。